

中山の園グループ だより

No.131

第131号

2023.8.10

発行: 中山の園グループ
岩手県二戸郡一戸町中山字軽井沢139-1
TEL: 0195-35-2121
発行責任者: 中山の園所長 山岸 公美

かたくり



つつじ



りんどう



こぼし



中山の園グループ写真館

やまゆり



ワークなかやま



ふたば



ひこうせん



内容

- 表紙/タイトル/写真館
- 所長から/栄養士から/園まつり開催について
- 各施設から
- 各施設から/新採用職員紹介/決算/求人情報/編集後記



ホーム
ページ
QRコード

「心地よい環境、心地よい関係性、心地よい支援」

中山の園所長 山岸 公美



況がありました。

しかし、そのような厳しい状況の中、各施設、事業所においては、利用者の皆様の健康とQOLの向上のために、職員による創意工夫、不断の努力があり、感謝と成長の一年でもありました。

コロナ感染、不安定な国際情勢、物価高騰など、未だ終わりは見えず、今後も影響が懸念される状況にあります。この間、価値観はさらに多様化し、課題は複雑・深刻・潜在化するような状況も見受けられます。先日、当グループでは県北地域を中心に利用に係るニーズ調査を実施しましたが、利用ニーズもさらに多様化してきていると感じました。私たちには、専門性に基づいた質の高い支援力と共に、多角的かつ柔軟な思考（発想力）と行動力が必要です。

中山の園では、人（利用者、職員）を大切にすることを基盤に据え、心地よい環境づくり（安全・安心）、心地よい関係づくり（尊重・チーム・協働）に一層取り組んでまいります。そこそが心地よい支援（良質な支援）と働きがいにつながり、多様化するニーズに果敢にチャレンジする原動力になると考えるからです。

令和5年度、ご家族との面会、地域交流やボランティアの受け入れ等も再開いたしました。

4年ぶりに「中山の園まつり」の開催に向けて準備を進めております。地域、関係者の皆様と共に、一層前進してまいりたいと思っておりますので、ご支援よろしくお願い申し上げます。



「うの味、知ってる。」

栄養士 猪川 拓



思い出に残っている食べ物がありますか？小学校の給食に出たアシ。親の作ってくれたお弁当に入っていたアシ。毎日に欠かすことができない食事ですが、誰もが特別なエピソードを持っていません。

味感想だけではなく、いろんな感情が食べ物や食事にくっついていてと思います。前職で、体重がどんどん落ちてきた入所の方がおられました。ご高齢で認知症もあり、食事への意欲がない様子でした。いろいろ工夫し、栄養量を増やしても摂取量自体が低く、体重を維持することができませんでした。そんな時、夏のイベントで流し素麺を実施しました。みんなが一直線のコースを囲み、流れてくるカラフルな素麺や、キュウリ、トマトなどを一緒にすくいました。その方は、始めはただ眺めていたのですが、何かを思い出したように、急にものすごい勢いで食べ始めました。驚いたのはその後で、三度の食事もしずつ食べられるようになったのです。単に食欲が、血糖値の低下や摂食中枢の刺激という機能的反応によるものではないと感じた事例でした。その方の食欲がどこから来たのかはわかりませんが、その時の流し素麺が、心に響いた食事だったのではないかと考えています。職業柄、多方面から食事をみます。栄養量、固さや彩り。疾病やアレルギー。温度、衛生や食料費などなど。全部大切なことですが、身体の健康だけではなく、心に豊かさを持たせられる役割があるのが食事だと日々強く感じています。

中山の園では、たくさんの食事の感想が聞かれて嬉しく感じており、励みになっていきます。ご意見やご提案を取り入れ、思い出に残るような、心身の健康を豊かにする食事提供を築いていきたいと考えています。



4年ぶりに園まつりを開催します

9月16日（土）、第41回中山の園まつりを開催します。



昭和55年 第1回園まつり

中山の園が開設されて以来、40年以上が経過しましたが、その間、園まつりは、利用者・職員の希望、ご家族の皆様や近隣地域の皆様方の暖かいご支援、ご協力のもと、令和元年度、記念すべき第40回の開催を迎えるまで毎年開催してまいりました。しかしながら、世界を大きく変えた新型コロナウイルス感染症の影響により、中山の園まつりも以降3年間、中止を余儀なくされました。

今回は、感染対策を万全にしつつ、4年ぶりに開催する運びとなり、一戸町商工会様をはじめ、各関係機関・団体の皆様の協力をいただきながら準備を進めているところです。

かつて中山の園の三大行事と謳われた「運動会」、「園まつり」、「雪まつり」の中で、こうして唯一継続され、歴史を刻み続けているのが中山の園まつりです。

今回、久々の開催となり、地域の皆様とともに新たな一歩を踏み出す機会として、大いに盛り上げていきたいと考えています。

総務部長兼総務係長 山口 典 秀



昭和57年 第3回園まつり



令和1年 第40回園まつり

りんどう

「家族交流」くふるさと訪問・家族会く

新型コロナウイルスの流行により控えていた外出ですが、社会的にコロナ対策が緩和され、少しずつコロナ禍以前の日常に戻りつつあります。りんどうでは利用者の皆様に聞き取りを行い、5月よりそれぞれの希望に沿った外出支援に取り組みんでいます。近隣のレストランや道の駅に行き、昼食やアイスクリームを楽しんだり、渋民イオンで買い物をする等、久しぶりの外出を楽しんでいただいています。

また、なかなか面会の機会が持てないご本人、ご家族の意向を汲み取り、「ふるさと訪問」という形でご自宅を訪問する計画を立てました。ご自宅を訪問すると、ご家族が快く出迎えてくださり、ご本人、ご家族とも久しぶりの面会に笑顔が溢れておりました。私たち職員も貴重な家族交流に立ち会い、幸せな気持ち共有させていただきました。家族会では、5月28日にりんどうの入り口にあるロータリーに設置する花のプランターの苗植えをご家族と利用者の皆様で行いました。当日はあいにくの雨でしたが、ご家族のご協力もあり、和気あいあいと苗植えを楽しんでいらっしやいました。



しばらく制限されてきた面会や外出ですが、今後も利用者様の希望に沿って家族と交流できる面会や外出を企画し、より充実した支援を提供し、利用者様の楽しめる機会を少しでも多く設けられるよう努めていきたいと思います。

生活支援員 橋本芽唯

いざし

「イオン外出」く夏物の衣類を購入！く

こぶしでは5月から6月にかけて渋民イオンへの外出を実施しました。

予定の日が近づくと「あれはいるかなあ？買ったほうがいいかなあ？」「どんな洋服があるかな？」と話したり、テレビで流れていたパフェや丼物をみて「食べたいなえ。ああいうのもあるかな？」と話したりと、当日を楽しみにしていました。

いざ当日になると朝から「今日はイオンだ！」と気合を入れ、何を着ていくかを職員と一緒に考えることもありました。外出中は、事前に立てた買い物リストに沿ってカートに商品を入れていきます。普段あまり見ることのないお菓子やジュースを週末のおやつとしてセレクトしてみたり、自分に似合う夏物のお洋服を探したりと有意義な時間を過ごせたようです。

そして、待ちに待った昼食になると、メニューを見ながらどの料理を注文するか選んでいました。その日の夕食のメニューと被らないように工夫する方もいました。

買い物を終え帰寮すると少し疲れた表情も見えましたが、久しぶりの遠出ということもあり楽しさが勝って購入品を紹介してくれる方、昼食のお話をしてくれる方、大きい車で外出した道中について話してくれる方など楽しかったことが伝わってきました。

利用者の皆様が外出をいかに楽しみにしており、生活の中で大きなイベントとなっているのかを感じつつ、今後も皆様を楽しめ、安全に配慮した支援を提供していきたいと思えます。

生活支援員 田鎖彩乃



つつじ

「地域貢献活動」く花のプランター設置く

つつじ事業所では、地域貢献活動、地域住民との交流の一環として、日頃お世話になっている奥中山郵便局に季節の花苗を植えたプランターを設置させていただきました。

5月23日の園芸活動の時間に、奥中山の三愛学者さんから購入させていただいた花苗3種類（カザニア、ロペリア、サルビアアフリナセア）をプランターに植える作業を利用者の皆様と職員とで行いました。利用者皆様には、好きな花苗をポットから取り出し、植え替えていただきました。作業中は、手が泥まみれになりましたが、頑張り作業に取り組みました。

そのプランターを、6月8日に利用者代表として、自治会長の及川和則さんと副会長の小原雪子さんに協力いただき、郵便局に職員と一緒に出向きました。当日は暑いくらいの晴天で、汗を流しながら運搬作業を行いました。お二人からプランターを郵便局長、櫻井様に渡して頂き、交流を行いました。櫻井様からは、「郵便局の方で毎朝水やりを協力させていただきます。いつでもつつじの利用者さんも水やりに来てください。」とお話がありました。プランターを設置した日には、まだ花が咲いていなかったのですが、定期的につつじ利用者の皆様と水やりを行うことで、これから綺麗な花を咲かせてくれると思います。

郵便局の駐車場スペース前に置かせていただいておりますので、郵便局の近くをお通りの際は、ぜひ足を止めて鑑賞してみてください。

生活支援員 西川和樹



地域生活支援センター「ひこうせん」

毎日が楽しくなるために

〜ひこうせんさんの監督たち〜

利用者の皆様は日中を楽しく過ごすことができるよう、趣味的な活動の提供や余暇時間の充実にも取り組んでいます。その中の一つが、『大谷メーター』と『日本プロ野球セ・リーグとパ・リーグの順位予想』です。

野球好きの利用者の皆様の間で、各プロ野球チームの調子や選手のコンディションの話が毎日のように飛び交っております。さらには、チームの財政状況から選手のトレードなど、チームスタッフさながらの話し合いが行われていたからです。そんな野球好きの皆様のために、アメリカのメジャーリーグ、エンゼルス大谷翔平選手の投手としての勝ち星とホームラン数『大谷メーター』の掲示と『セ・リーグとパ・リーグの順位予想』をしました。



順位予想では、利用者の皆様同士で「1位はそこだったか？」などと話しながら、順位を決めました。9月にもう一度、順位予想を変更しても良いことになっていきます。皆様、その来る日に向けて、各チームの情報収集に余念がありません。この原稿が読まれている今日も、きっと白熱した監督会議が行われていることでしょう。

これからも、行事だけでなく毎日の活動も楽しんでもらうことが出来るよう、取り組んでまいります。

生活支援員 山内玲奈

中山の園グループ新採用職員紹介

4月から採用となり、中山の園グループに配属された6人を紹介します。各施設で先輩職員から学びながら、一生懸命頑張っています。猪川栄養士は昨年12月から、中山の食事の管理を行っています。

りょうりょう



生活支援員

山本美結
趣味は、音楽を聴くことや歌を歌うことです。

まだまだ未熟ではありますが、日々学ぶ姿勢を大切に、笑顔忘れず利用者の皆様と楽しく過ごしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

やまゆり



生活支援員

姉帯 順一
かたくりで地域職員として勤め、今年、新採用職員として、やまゆりに勤めることになりました。利用者様一人ひとりの笑顔の糧になれるよう楽しみながら仕事を覚えていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

つじ



生活支援員

下屋敷 優花
今年度からつじに配属になりました。分からないことがたくさんありますが、信頼される職員になれるよう、一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

りょうりょう



生活支援員

高橋 優
私が最近ハマっていることは、美味しい飲食店探しです。至らない点もあるかと思いますが、早く仕事を覚えらるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

やまゆり



生活支援員

和田 早希
4月からやまゆりに勤め、和田 早希です。わからないことばかりで、迷惑をお掛けすることもありますが、早く仕事を覚え一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

つじ



生活支援員

高橋 杏奈
ご迷惑をかけるかもしれませんが、先輩職員を真似、利用者皆様安心して過ごせることができる環境を一緒に作ることができるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



中山の園厨房栄養士 猪川 拓

中山の園厨房栄養士と名乗り始め、半年がたちました。栄養士という職に就いて10年以上になりますが、経験や知識はまだ未熟で、時間の過ぎる早さばかり感じています。

食事や栄養管理においてリーダーシップをとれるよう成長していきたいので、何でも気軽に声をかけたく思います。

令和4年度 中山の園グループ決算 事業活動計算書 (一部抜粋 R4.4.1~R5.3.31)

(単位:円)

	R 4	R 3	増減(R4-R3)
サービス活動収益計(1)	1,562,017,081	1,590,707,332	△ 28,690,251
その他のサービス活動外収益(2)	2,717,091	3,351,489	△ 634,398
うち県補助金	38,413,948	65,692,400	△ 27,278,452
収益計 A=(1)+(2)	1,564,734,172	1,594,058,821	△ 29,324,649
人件費	964,397,989	930,562,383	33,835,606
事業費	219,476,410	202,677,166	16,799,244
事務費	196,366,705	188,203,803	8,162,902
その他の費用	36,211,107	37,101,913	△ 890,806
サービス活動費用計(3)	1,416,452,211	1,358,545,265	57,906,946
サービス活動外費用計(4)	1,626,329	1,727,903	△ 101,574
費用計 B=(3)+(4)	1,418,078,540	1,360,273,168	57,805,372
経常経費増減差額 C=A-B	146,655,632	233,785,653	△ 87,130,021

中山の園で一緒に働きませんか!

春夏秋冬、豊かな自然に抱かれた中山の園では、一緒に働く仲間を募集しています。障がいをお持ちの方へのサポートや福祉の仕事に興味がある方はもちろん、人と接することが好きな方は福祉の経験を問わず大歓迎です。

詳しくは中山の園総務部山口までご連絡ください。

TEL 0195-35-2121



仕事内容の詳細については、最寄りの八口ワークに求人票を掲載しておりますので、そちらをご覧くださいとともに、不明な点等については直接中山の園までご連絡ください。お待ちしております。

編集後記

新型コロナウイルス5類移行に伴い、中山グループも少しずつコロナ前のような取り組みを行っているところです。今まで通り感染症対策を行っているながら、利用者皆様からコロナ前のように様々な楽しみを見つけていただくことが出来るよう、職員一同支援を行ってまいります。

つじ 生活支援員 山内玲奈